

県産農林水産物の放射性物質検査結果概要 (令和7年4月～令和8年3月公表分)

宮城県農政部食産業振興課

原子力災害特別措置法第20条第3項の規定に基づき宮城県知事に依頼された「農畜水産物等の放射性物質検査について」（令和7年3月31日付け健生発0331第2号厚生労働省健康・生活衛生局長）に則り、県産農林水産物の放射性物質検査を実施した。

1 精密検査

(1) 目的

県の水産技術総合センターに配置したゲルマニウム半導体検出器及び外部検査機関にて検査を実施し、全県のモニタリングを行った。

(2) 検査結果概要

県産農林水産物（牛肉を除く。）4,824点（190品目）を検査した結果、基準値以下が4,804点（99.6%）、基準値超過が20点（0.4%）であった。

基準値超過の内訳は、林産物3品目20点で、農産物、畜産物（原乳）及び水産物は全て基準値以下であった。

なお、林産物については、生産管理を行っていない野生きのこや山菜類を計上しているため、基準値超過割合が高くなっている。

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目数	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合%)				基準値超過(上段:点数, 下段:割合%)				
			ND	ND～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	51～ 100Bq/kg	計	101～ 200Bq/kg	201～ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計
農産物	53	302	285	17	-	-	302	-	-	-	-
			94.4	5.6	-	-	100.0	-	-	-	-
林産物	25	435	210	118	59	28	415	13	7	-	20
			48.3	27.1	13.6	6.4	95.4	3.0	1.6	-	4.6
水産物	111	4,075	4,005	63	7	-	4,075	-	-	-	-
			98.3	1.5	0.2	-	100.0	-	-	-	-
合計	189	4,812	4,500	198	66	28	4,792	13	7	-	20
			93.5	4.1	1.4	0.6	99.6	0.3	0.1	-	0.4

<基準値50Bq/kg>

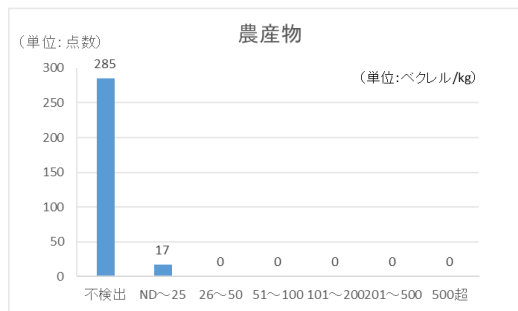
区分	検査品目数	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合%)				基準値超過(上段:点数, 下段:割合%)				
			ND	ND～ 10Bq/kg	11～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	計	51～ 100Bq/kg	101～ 250Bq/kg	250Bq/kg超	計
畜産物 (原乳)	1	12	12	-	-	-	12	-	-	-	-
			100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-

注) 割合(%)は小数点2位以下を四捨五入しているため、合計で100%とならないことがあります。

(3) 種別毎の検査結果

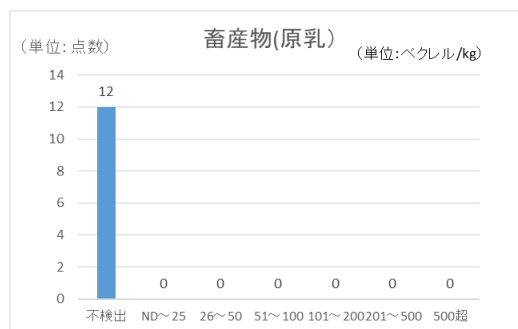
① 農産物の状況

- 302点（53品目）を検査
- 濃度分布では、不検出が285点、（全体の94.4%）、25ベクレル/kg以下が17点（5.6%）



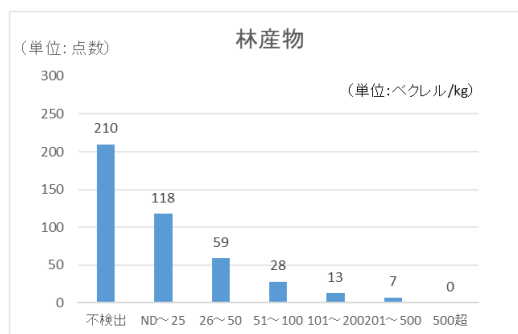
② 畜産物の状況

- 12点（1品目）を検査
- すべて不検出
- 畜産物のうち牛肉については、令和2年3月27日以降、廃用牛などの出荷時検査を実施



③ 林産物の状況

- 435点（25品目）を検査
- 基準値以下が415点（95.4%）
- 露地・施設栽培のきのこ類及び山菜類については、全て基準値以下
- 基準値超過は、コシアブラ(野生)12点、ゼンマイ(野生)5点、タケノコ(野生)3点



- 最高値は、コシアブラ（野生）の440ベクレル/kg
- 濃度別分布では、不検出が210点（全体の48.3%）、25ベクレル/kg以下が118点（27.1%）、26~50ベクレル/kgが59点（13.6%）、51~100ベクレル/kgが28点（6.4%）で、基準値超過となる101~200ベクレル/kgが13点（3.0%）、201~500ベクレル/kgが7点（1.6%）

④ 水産物の状況

- 4,075点（111品目）を検査
- 全て基準値以下
- 濃度別分布では、不検出が4,005点（全体の98.3%）、25ベクレル/kg以下が63点（1.5%）、26~50ベクレル/kgが7点（0.2%）

